

# 土砂災害に備える

土砂災害は、直接命にかかわる重大な災害となります。そのため、何より「逃げること」「命を守る行動をとること」が重要です。

市では、市内の土砂災害の危険度をホームページ上に「土砂災害危険度予測システム」として公開しています。

お住まいの地域が、どれぐらいの連続雨量で土砂災害の危険度が高まるのかを確認していただき、自主避難の目安にしてください。

なお、連続雨量の確認方法は、①一番近い雨量観測所の数値を確認するか、②自分で簡易雨量計を作って計測してください。

【土砂災害危険度予測システム】〔市HP〕⇒〔災害・防災〕⇒〔防災〕⇒〔防災に関するお知らせ〕  
⇒〔土砂災害危険度予測システムによるシミュレーション結果〕

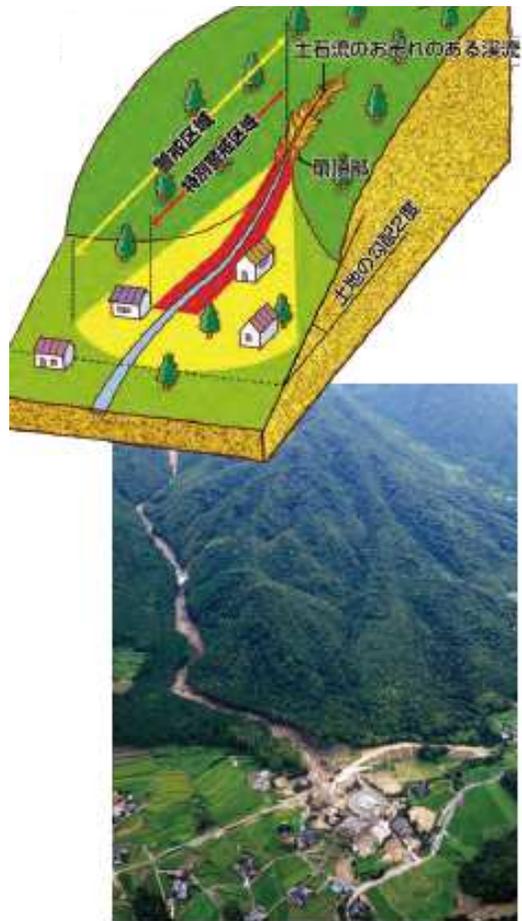
【雨量情報】〔市HP〕⇒〔災害・防災〕⇒〔防災〕⇒〔豊岡市の水位・雨量情報〕

【簡易雨量計】〔市HP〕⇒〔災害・防災〕⇒〔防災〕⇒〔日頃の備え〕⇒〔簡易型雨量計の作り方〕

# 1 土砂災害の種類

## 土石流

山腹が崩壊して生じた土石等又は溪流の土石等が水と一体となって流下する自然現象



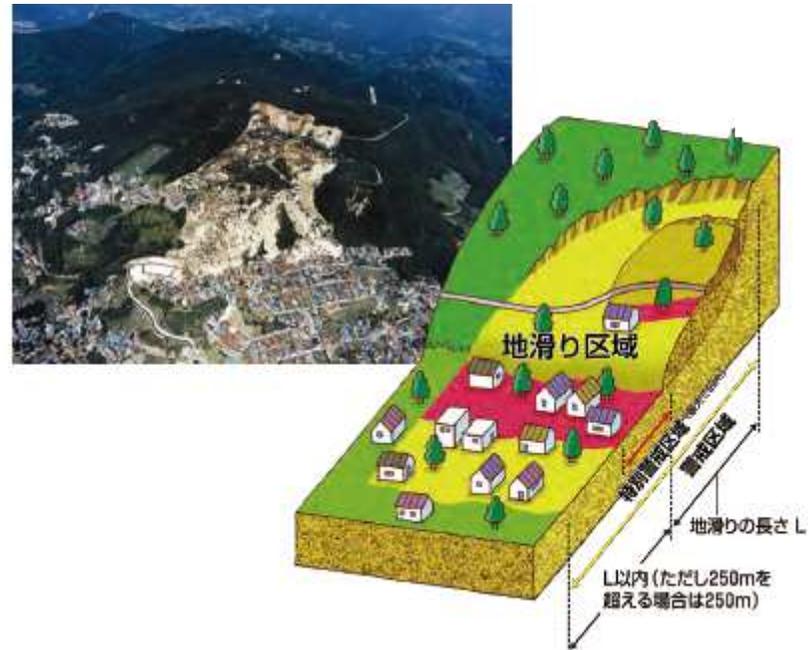
## 急傾斜地の崩壊

傾斜度が30度以上である土地が崩壊する自然現象



## 地滑り

土地の一部が地下水等に起因して滑る自然現象又はこれに伴って移動する自然現象





## システムを利用する上での注意事項

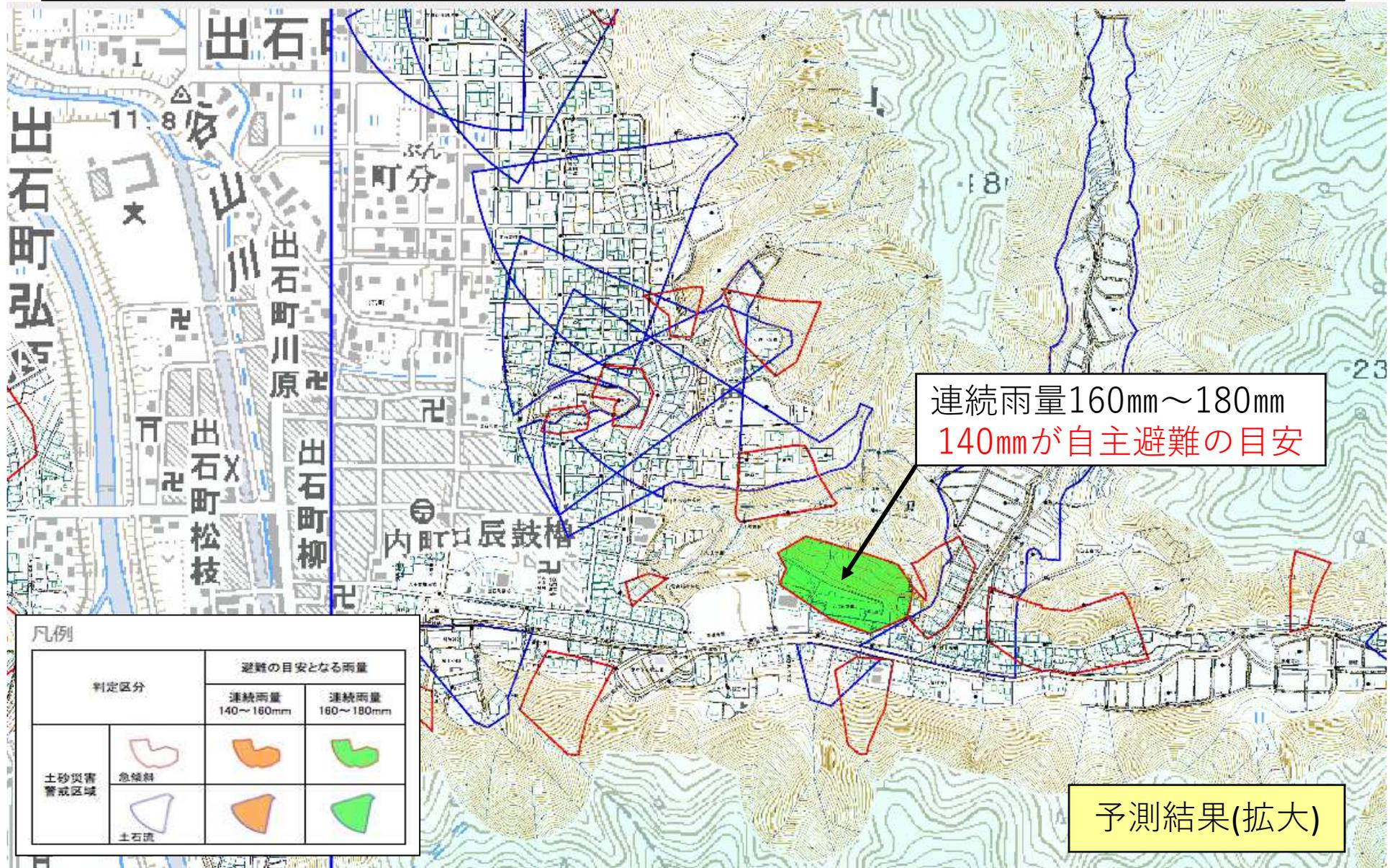
I. 気象情報等による予測雨量が、シミュレーション結果のオレンジまたは緑色の連続雨量の下限値に達する場合は、**避難に必要な時間を考えて20mm手前を自主避難の目安とを考えてください。**

例えば、160mm～180mmの雨で崩れることが予測される区域なら、20mm手前の140mmに達したときが、自主避難の目安となります。累加雨量の数値は、インターネットで一番近くにある雨量観測所の数値または、簡易雨量計で確認してください。

II. **連続雨量が300mmを超えた場合は、どこで土砂災害が発生してもおかしくありません。**早めの避難を心がけてください。ただし、夜間や暴雨風、家の周囲が浸水しているなど、どうしても安全な避難場所へ移動できない場合には、自宅などの2階（山側ではない部屋）へ移るなどの**垂直避難**も考えてください。

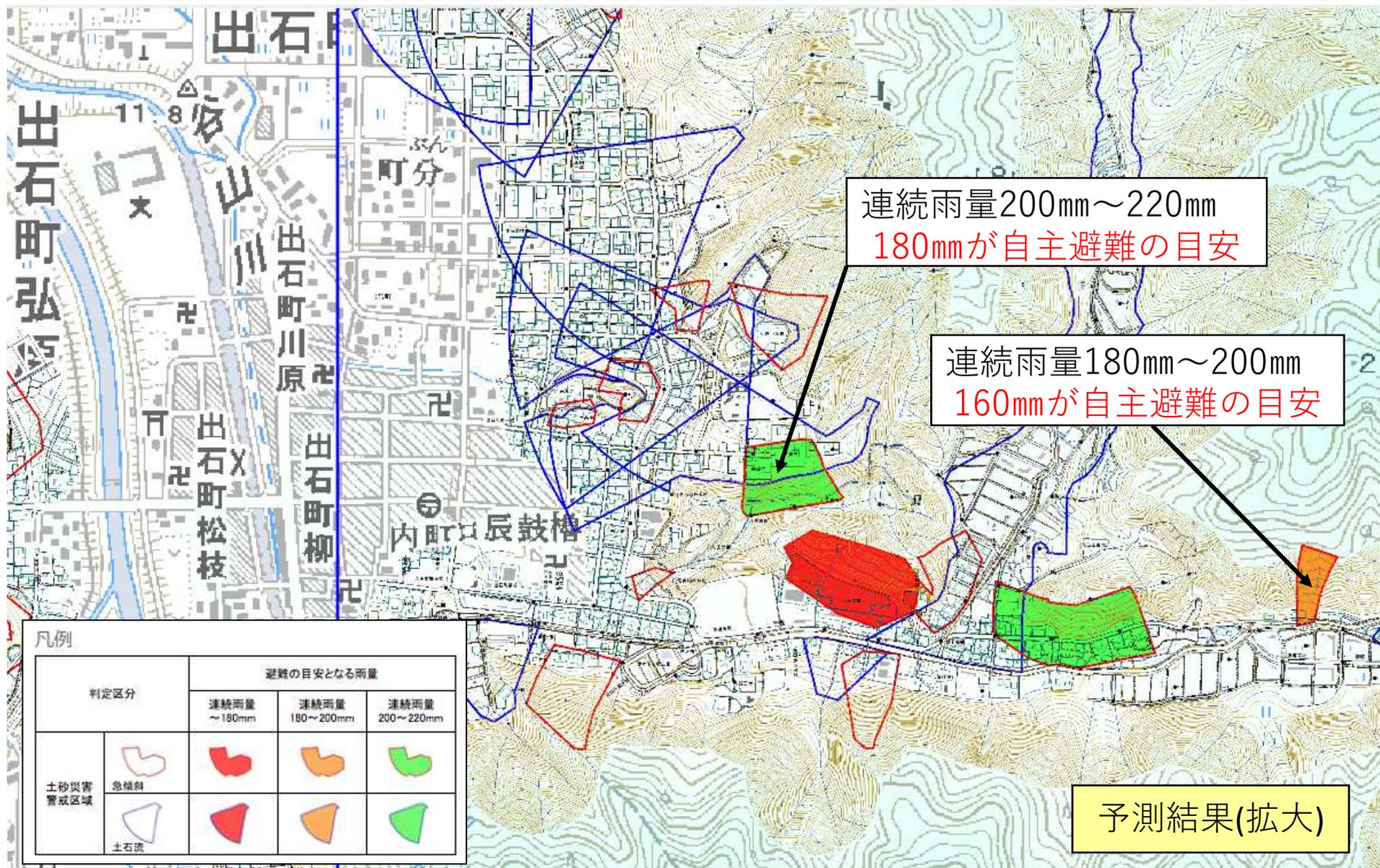
# ◆土砂災害危険度予測システムによるシミュレーション

予測結果 連続雨量140mm~180mmで避難



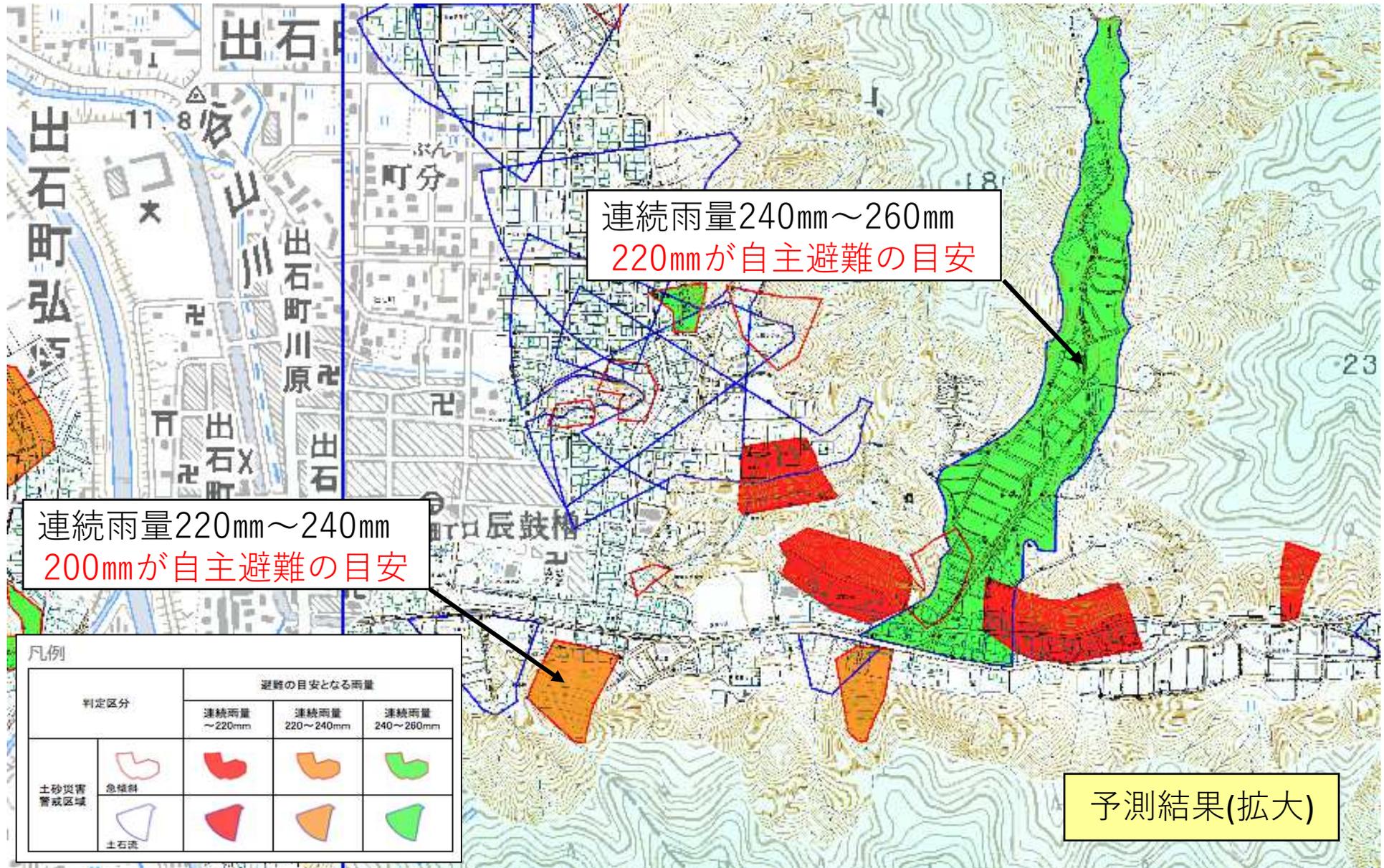
# ◆土砂災害危険度予測システムによるシミュレーション

予測結果 連続雨量180mm~220mmで避難



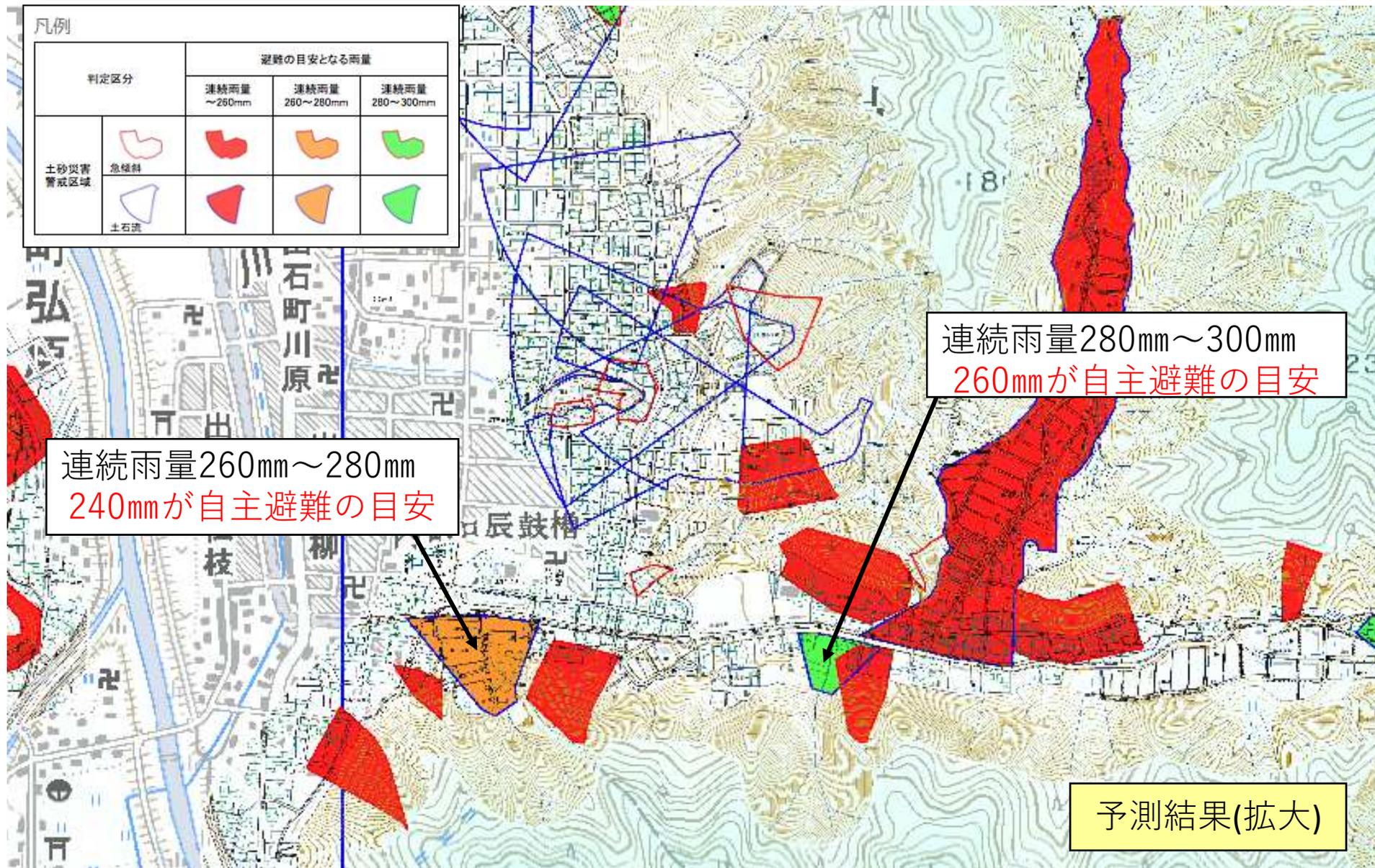
# ◆土砂災害危険度予測システムによるシミュレーション

予測結果 連続雨量220mm~260mmで避難



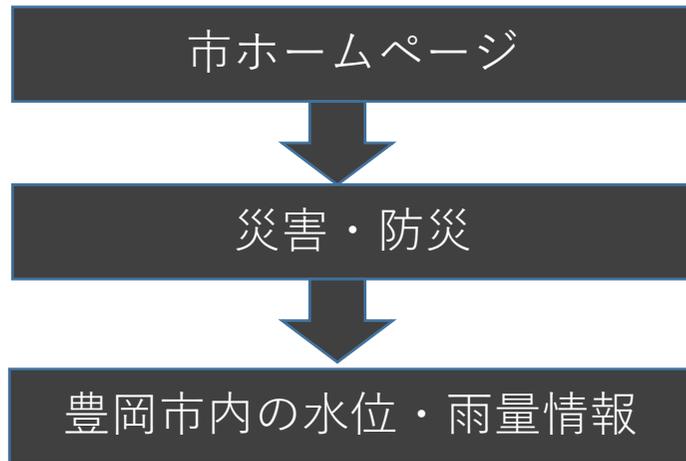
# ◆土砂災害危険度予測システムによるシミュレーション

予測結果 連続雨量260mm~300mmで避難



# 3 雨量情報の取得

右の画面の検索



近くの観測所を選択し  
連続雨量を監視してください

### 市内の主な雨量

- ▶ 豊岡地域
  - [豊岡観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [辻観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [野垣観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [大岡山観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [森尾観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
- ▶ 城崎地域
  - [城崎観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
- ▶ 竹野地域
  - [竹野観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [森本観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
- ▶ 日高地域
  - [藤井観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [伊府観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [栗栖野観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [山田観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
- ▶ 出石地域
  - [出石観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [奥山観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
- ▶ 但東地域
  - [但東観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [畑山観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [平田観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [久畑観測所 \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)
  - [但東ダム \(国土交通省 川の防災情報\) \(外部リンク\)](#)

豊岡地域の雨量観測所  
豊岡、辻、野垣、大岡山、森尾

城崎地域の雨量観測所  
城崎

竹野地域の雨量観測所  
竹野、森本

日高地域の雨量観測所  
藤井、伊府、栗栖野、山田

出石地域の雨量観測所  
出石、奥山

但東地域の雨量観測所  
但東、畑山、平田、久畑、但東ダム

## 4 現場情報による自主避難の目安

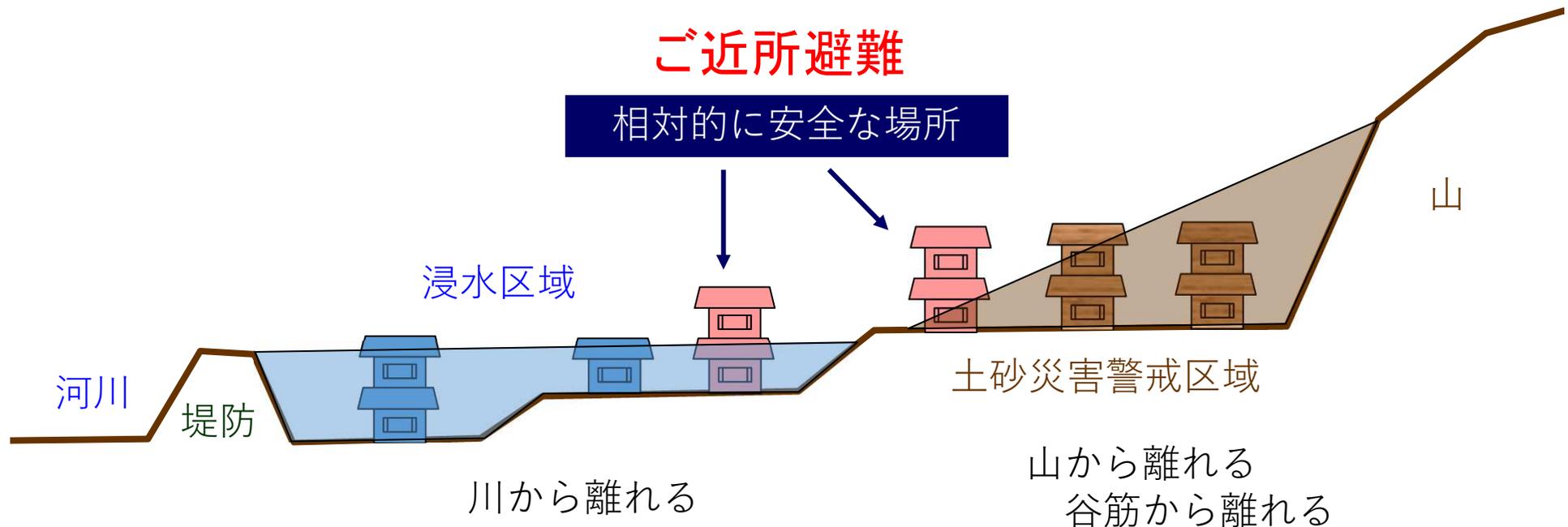
現場情報は、一番確かな避難の目安です。以下にあげる現象を確認したら、**市の情報を待たずに避難**することが必要です。

区 分	避難開始の目安です	大変危険な状況です ただちに命を守る行動を
急傾斜地の崩壊	小石がパラパラ落下する 新たな湧水が発生する 湧水が濁りだす	湧水が停止する 湧水が噴き出す 亀裂が発生する 斜面がはらみだす
土石流	溪流で転石の音がる 流木が発生する	土臭いにおいがする 地鳴りがする 流水が急激に濁る 川の水が急に少なくなった
地すべり	亀裂、段差が発生・拡大する 斜面、構造物がはらみだす 根の切れる音がる 樹木が傾き始める	地鳴りがする 山鳴りがする 地面の振動を感じる

## 5 指定避難所への避難が困難であれば

もし、集落内の全ての家屋が、「**浸水区域**」若しくは「**土砂災害警戒区域**」に立地しており、なおかつ指定された避難場所が遠くにある場合どうするか。

最も安全なのは、市が早い段階で開設する「**自主避難所**」に早期自主避難していただくことですが、それができない場合、集落内で「**相対的に安全な場所の2階以上**」に分散して避難する方法があります。これを実践するためには、平時に「誰が誰の家に避難するか」等を決めておくことが必要です。



## 6 最低でも山から離れて過ごす

土砂災害の被災者10人中9人は1階で被災。雨が降り続くときは、市からの避難勧告が無くても、2階の山とは反対側で過ごすなど自己防衛が必要。



H16台風23号  
但東町天谷



H16台風23号  
但東町小坂



H16台風23号  
但東町薬王寺